

令和 7 年度 勝木機場改修工事

仕 様 書

稲敷市 総務部 危機管理課

## 1. 業務要旨

本工事は、勝木機場樋門の劣化に伴う改修工事としてゲート設備の扉体装置および開閉装置を更新し、適正な排水管理を行うものである。

## 2. 工事場所

稲敷市浮島地内

## 3. 工事内容

勝木機場樋門ゲート設備改修工事

手動式鋼製スライドゲート（SG 形） 水密方式：後面四方ゴム水密

（1）扉体装置更新 SUS304 純径間：1.200m×呑口高：1.200m N=1 門

（2）開閉装置更新 CP10S 手動ラック式 N=1 台

## 4. 工事期間

契約締結の翌日から令和 8 年 3 月 16 日までとする。

## 5. 提出書類

### （ア）承認図書

- ・使用材料承認願
- ・施工計画図面（構造図、改修箇所図等）

### （イ）完成図書

- ・出来形数量一覧
- ・出来形完成図
- ・その他維持管理に必要な書類

### （ウ）工事写真

- ・材料納入確認
- ・施工状況（工程）確認
- ・出来形寸法確認

特に、水位等により見えなくなる部分は、写真判断が可能となるよう留意すること。

### （エ）その他法令等に定める書類ならびにその他工事に必要な書類

- ・工事着手届、現場代理人及び主任技術者等選任届、工程表等

## 6. 施工

本工事に際し、施工準備として、霞ヶ浦水位等の影響を遮断すべく土のう締切りを設置し、樋管内部の湛水を排水ポンプにより排出すること。

なお、土のう製作にあたっては、市ストックヤード（稲敷市佐原組新田地内）にて建設残土を用いて製作するものとし、工事完了後は当該残土を同ストックヤードに搬出し敷き均して処分するものとする。

排水作業が完了した後、既設ゲート設備の構造・取付け状況を確認のうえ製作計画構造図を作成し、監督員の承認を得たうえで製作に着手すること。

設備の製作中に扉体・戸当りの取付け部分の補修調整を行い、設備の完成後は稼働状況および水密性に十分注意を払い丁寧にゲート設備の取付けを行うこと。

なお、製作にあたっては、構造基準に照らし合わせた確実な製作を行うものとし、据付撤去作業は、既存施設に損傷を与えないよう丁寧且つ確実な施工に努めること。

本工事に使用するクレーン設備は、定格総重量および定格重量を確認のうえ、安全作業に努めること。

## 7. 輸送

本ゲート設備に係る各種機器等の輸送および保管については、厳重に荷造りしたうえで、変形・破損・汚損等の起こらないよう十分に留意すること。

## 8. 適用基準

茨城県土地改良工事共通仕様書、茨城県建設工事執行規則、労働安全衛生規則、日本産業規格（JIS）、鋼構造物計画設計技術指針、河川管理施設等構造令・同施工規則、施設機械工事等施工管理基準、その他関係書規定

## 9. 軽微な変更

現場のおさまり、取り合いなどの関係でやむなく施工計画と異なる仕様の変更を行う場合は、監督員の承認を得ること。

## 10. 清掃・後片付け

工事完了後は、清掃・後片付けを行い、監督員の承認を得ること。

## 11. その他

本仕様書ならびに設計図書について疑義が生じた場合は、監督員と協議のうえ、監督員の指示に従うこと。

本仕様書に記載のない事項については、茨城県の工事共通仕様書を適用し遵守するものとする。